

教育事業別報告書

事業名	教育臨床のための大学連携会議	
趣旨	教育事業等の参加者や長期宿泊学習（セカンドスクール等）の児童生徒と関わり合う教育支援スタッフの教育臨床や実習・インターンシップ受け入れのため、大学と連携会議を行う。	
期間	平成25年 1月14日（月） 祝日「成人の日」	
参加者	千葉 昇 氏（国土館大学文学部 准教授） 初澤 敏生 氏（福島大学人間発達文化学類 教授） 真岡 賢隆 氏（文星芸術大学 教務課職員） 松本 敏 氏（宇都宮大学教育学部 教授） 水谷 修 氏（東北学院大学教養学部 教授） 吉川 成司 氏（創価大学教職大学院 教授）	
事業の特色		
<p>長期宿泊体験学習（セカンドスクール）等で必要となってくる大学生の教育支援スタッフを育成し、長期宿泊体験学習を実施する団体の支援体制を整える必要がある。そこで、当所で活動可能な大学生の通学する関東及び東北地区にある大学のカリキュラム担当教官または教務課担当者、ボランティア担当教官との連携強化を図りながら、学生が当所で活動しやすい環境を作るための連携会議を実施した。</p> <p>また、社会教育実習との受け入れ状況の確認により、当施設と大学との教育実習やインターンシップ等での連携強化についての協議も実施した。</p>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 【会場（ホテルサンルート白河）】 【社会教育実習の報告】 【セカンドスクールの報告】 </div>		
事業の成果と課題		
<p>< 事業の成果 ></p> <ul style="list-style-type: none"> 会場を施設外【ホテルサンルート白河】に移したことで、協議時間を十分に確保でき、セカンドスクールへの連携だけではなく、社会教育実習やインターンシップ、その他の実習を検討する担当教官の考えも聞くことができた。 セカンドスクールに教育支援スタッフとして参加した学生の感想や実施した学校との反省会の資料を提示したことで、今後のセカンドスクール実施への連携について深く協議ができた。 <p>< 事業の課題 ></p> <ul style="list-style-type: none"> 大学側の学生実習期間と当施設のセカンドスクール実施の期間にずれがあり、調整が難しい。 セカンドスクールの教育支援スタッフへの学生参加に向けて、大学側で単位認定実習とするには様々な問題があり、今後も協議を続けていかなければならない。 		
その他		
<ul style="list-style-type: none"> セカンドスクール教育支援スタッフ募集だけでなく、インターンシップやその他の実習受け入れに向けて、年度初めのオリエンテーションや説明会に参加して直接学生に働きかける機会を持ちたい。 		